様式第１号

研　修　計　画（　変　更　）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　[申請者]　　氏　名：　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　年　　　月　　　日：　　　歳）

　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第５条第１項の規定に基づき研修計画の承認（変更）を申請します。

なお、全国農業会議所が給付対象者のフォロ－アップのために集約した交付情報を含め、本事業に係る交付対象者の情報は関係機関において共有されることに同意します。

また、業務規程の規定を遵守し、就農するため研修に励むことを誓約します。

なお、業務規程の規定により、当該資金の交付を停止され、一部又は全部を返還することについて異議はありません。その際には、既に交付を受けた資金の一部又は全部を返還することを（保証人の署名又は押印を添えて＊９）誓約します。

※下線部は、変更の場合で、「第５条第４項」とする。

１　農業を始めようと思った理由 （変更しようと思った理由）

|  |
| --- |
|  |

２　就農時に係る計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農希望地 |  | 就農予定時期（就農予定時の年齢） | 年　　　月（　　　歳） |
| 就農形態 | □新たに農業経営を開始※１□親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に新たな部門を開始※２□親の農業経営を継承※３（□全体、□一部）□雇用就農□親元就農※４　　□親の経営の全体を継承、□法人の（共同）経営経営継承（法人の場合は経営者となる）予定時期　　年　　月 |
| 経営面積＊５ |  a・頭・羽 （合計） | 農業所得目標＊５ | 万円/年 |
| 経営内容＊５ | 作目： 　　　　 a作目： 　　　 a（その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※１　非農家出身者で独立・自営就農する者の場合

※２　農家出身者で親の農業経営を継承せずに独立・自営就農する者の場合

※３　農家出身者で親の農業経営を継承して独立・自営就農する者の場合

※４　三親等以内の親族が経営する農業経営体に就農する者の場合

※５　就農５年後の目標を記入する（雇用就農又は親元就農の場合は記入不要）

３　将来の就農ビジョン（生産物の販売方法などを記載）※６

|  |
| --- |
|  |

　　※６　第2条第3項の（３）の場合は、ア及びイについて記載する。

４　計画を達成するための研修＊7

1. 研修内容等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名　称 |  | 所 在 地 |  |
| 専　攻　・営 農 部 門 |  | 研修期間 | 年　 月　 日　～　 年 　月 　日 |
| 研修内容 |
|  |

※7　研修先が複数の場合は記入欄を追加して記入する。

1. 交付期間（準備型）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |

　５　その他

|  |  |
| --- | --- |
| 常勤の雇用契約の締結 | □　締結している□　締結していない |
| 生活費の確保を目的とした国の他の事業による給付等 （例：生活保護制度、雇用保険制度（失業手当）等） | □　給付等を受けている□　給付等を受けていない |
| 青年新規就農者ネットワーク（一農ネット）への加入 | □　加入している□　加入していない |
| 傷害保険の加入 | □　加入している□　４の②の交付対象となる研修期間の開始日までに加入する□　加入しない |
| 前年の世帯全体の所得※８ | 　　　　　　　　万円 |
| 前年の世帯全体の所得が600万円を超えているにもかかわらず資金交付が必要な理由　　　　（超える場合のみ記入） |
|  |  |
| ※本欄は交付主体等の記入欄　生活費確保の観点から支援対象とすべき切実な事情の有無（□有　□無）【所見】 |

※8　「世帯」とは本人のほか、同居又は生計を一にする別居の配偶者、子及び父母が該当。「所得」とは、地方税法第292条第１項第13号に定める「合計所得金額」。

　６　保証人＊９

|  |  |
| --- | --- |
| 住　所氏　名 | 印 |
| 住　所氏　名 | 印 |

※9　保証人を立てる場合は記載する。なお、交付対象者が未成年の場合は、必ず保証人を立てること。また、研修計画の変更申請で保証人に変更がない場合は記入不要。

添付書類

別添１：先進農家等で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム（研修実施スケジュール、研修内容、習得する技術等が分かる研修実施計画）を添付。先進農家等以外の研修機関で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム及び受講が認められていることを証する書類

別添２：履歴書

別添３：離職票の原本（離職票の提示が可能な場合）

別添４：農業研修に関する確認書（先進農家等で研修する場合。先進農家等以外の研修機関で研修を受ける場合は不要。）

別添５：確約書（研修終了後、親元就農する予定の場合）

別添６：傷害保険に加入している場合は傷害保険証書の写しを添付。交付対象となる研修期間が開始するまでに加入予定の場合は、加入を検討している傷害保険の内容がわかるもの（パンフレット等）を添付し、加入後に傷害保険証書の写しを公社に提出すること。

別添７：個人情報の取扱いの同意書

別添８：前年の世帯全体の所得を証明する書類（源泉徴収票、所得証明書等。前年の世帯全体の所得が600万円を超える場合は、必要に応じて生活費確保の観点から資金を必要とする理由欄に記載した事情の裏付けとなる書類を提出すること。）

別添１

研　　修　　実　　施　　計　　画

１　研修内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　月 | 研　修　時　間 | 内　　　　　　容 |
| 　　年　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

２　習得する技術

・

・

・

|  |
| --- |
| 上記の内容で研修を実施します。令和　　年　　月　　日　（研修先名称）　　　　　　　　　　　　　　　　　印　（住所）　（電話番号） |

上記内容が記載された研修実施計画等であれば、本様式に限らない。

別添２

履　　歴　　書

１．氏名等

|  |  |
| --- | --- |
| (ふりがな) |  |
| 住　所 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  |
| 　連絡先 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  | 生 年 月 日 | 年 齢 | 性別 | 電 話 番 号 |
| 氏　　名 |  　　　　　 印 | 　 年　 月　日 |  歳 | 1.男2.女 |  |

２．家族構成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　 氏　　名 | 続 柄 | 生　年　月　日 | 住　　　所　 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

３．学歴等

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 履歴 | 年 | 月 | 学歴･職歴(各別に記入) |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 年 | 月 | 免許・資格 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

別添４

農業研修に関する確認書（例）

　農地所有適格法人Ａ（以下、甲という）と研修生Ｂ（以下、乙という。）とは、農業研修について、次のとおり確認する。

第１条（研修期間）

　研修期間は、令和　年　月　日から令和　年　月　日までとする。

第２条（研修生の責務）

　乙は、研修期間中、甲の指示に従い、誠実な研修を遂行するとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（１）乙は、研修期間中に知り得た甲の業務上の機密又は甲と取引する顧客情報等（個人情報含む。）について、漏洩してはならない。

（２）乙は、甲の信用を害し品位を傷つける行為、研修の目的を逸脱する行為その他不道徳な行為及び不法な行為をしてはならない。

（３）乙は、研修期間中の不慮の事故に備え、あらかじめ傷害保険に加入しなければならない。

（４）乙は、研修計画に即して必要な技能を習得しなければならない。

（５）上の（１）から（４）までに違背した場合、甲の判断により研修を即時中止することができるものとする。

第３条（研修受入先の責務）

（１）甲は、乙が独立・自営就農、雇用就農又は親元就農し、就農後５年以内に農業経営を継承すること又は法人の経営者となることができるよう適切に生産技術等を教えなければならない。

（２）甲は、乙を労働者として扱ってはいけない。

第４条（損害賠償）

（１）乙は、研修中に、その責めに帰する事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

（２）乙は、研修における不慮の事故について、第２条（３）の規定に基づく傷害保険による給付があったときには、甲に対し、当該不慮の事故についての損害賠償その他一切の請求を行わないものとする。

第５条（費用の負担）

（１）研修に要する経費（　　　）は、甲が負担する。

（２）研修に要する経費（　　　）は、乙が負担する。

第　条（研修謝金）

　乙は甲に月額　万円を支払う。

第６条（その他）

　この確認書に定める事項について疑義が生じた場合又はこの確認書に定めのない事項については、確認書の趣旨に則り、甲・乙協議の上、定めるものとする。

　本確認書締結の証として、本書２通作成し、甲・乙記名捺印の上、それぞれ各１通を保有する。

 　　令和　年　月　日　　　　　　　甲

 （住　所）

 （研修先）

 （氏　名）　　　　　　　　　　　　　印

 乙

 （住　所）

 （氏　名）　　　　　　　　　　　　　印

※　農業研修が適切に実施できるよう研修先及び研修生の間で合意した確認書であれば、本確認書例に限らない。

別添５

確 約 書

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所：

［申請者］

氏名：　　　　　　　　　　　　印

（生年月日：　　　　年　　月　　日：　　歳）

私は、研修終了後に親元就農する予定であるため、福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程の規定に基づき、下記の事項を実施することを確約します。

なお、同規程の規定が遵守できなかった場合は、当該資金を全額返還いたします。

記

１　就農に当たって家族経営協定等を締結し、私の責任や役割を明確に規定すること。

２　就農後５年以内に、当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者となる（親族との共同経営者になる場合を含む。）こと。

（親元就農先）

|  |  |
| --- | --- |
| 経営主の氏名（法人化している場合は法人名も） |  |
| 経営主の住所（法人化している場合は所在地も） |  |

（当該農業経営を継承する又は当該法人の経営者となる予定の時期）

|  |
| --- |
| 　　　　　　年　　　月 |

別添７

　公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

**個人情報の取扱い**

**以下の個人情報の取扱いについてよくお読みになり、その内容に同意する場合は「個人情報の取扱いの確認」欄に署名をしてください。**

|  |
| --- |
| **農業次世代人材投資事業(準備型)に係る個人情報の取扱いについて**交付主体である公益財団法人福島県農業振興公社は（以下「公社」という。）、農業次世代人材投資事業(準備型)の実施に際して得た個人情報について、「個人情報の保護に関する法律（平成15年度法律第57号）」並びに県及び市町村が定める個人情報保護条例等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用します。また、公社は、本事業による交付対象者の研修状況や就農状況の確認等のフォローアップ活動、交付申請内容の確認、国等への報告等で利用するほか、本事業等の実施のために、提出される申請書類の記載事項を、データーベースに登録し、必要最小限度内において関係機関（注）へ提供し、又は確認する場合があります。 |
| 関係機関（注） | 国、全国農業会議所、福島県、市町村、農業共済組合 |

|  |
| --- |
| 個人情報の取扱いの確認 |
| 「個人情報の取扱い」に記載された内容について同意します　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日（個人・法人・組織名）氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |

様式第２号

農業次世代人材投資資金（準備型）交付申請書

令和　　年　　月　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　 　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第６条第１項の規定に基づき農業次世代人材投資資金（準備型）の交付を申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 交付対象期間 | 年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 今回申請する資金の対象期間 | 年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |
| 交付申請額 |  |  |  |  | ０ | ０ | ０ | 円 |
| 常勤の雇用契約の締結 | □　締結している　　□　締結していない |
| 生活費の確保を目的とした国の他の事業による給付等（例：生活保護制度、雇用保険制度（失業手当）、給付型奨学金等） | □　給付等受けている　□　給付等受けていない |

　　資金の振込口座※

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関店舗名等 | 銀行　信用金庫　信用組合　労働金庫農業協同組合　連合会　農林中金 | 店・所 | 出張所 |
|  | 金融機関コード |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 預金・貯金の種類 | 普通預金･当座預金 | 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  |
| 郵 便 局 | 記号 |  |  |  |  |  | （当座）番号 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 口座名義人 | （ふりがな）氏 名 |  |

　　　添付書類

　　　１　身分を証明する書類（運転免許証、パスポ－ト等の写し）※

　　　２　離職票の原本（離職票の提示が可能な場合）

　　　※　２回目以降の申請については、前回から変更が無い場合は記入（添付）しなくてもよい。

様式第３－１号

**研修状況報告書（教育機関用）**

研修　年目・交付開始　年目 前半・後半 （　～　月分）

令和 　年　 月 　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　様

氏名 　　　　　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第７条第１項の規定に基づき研修状況報告を提出します。

※ 下線部は継続研修の場合は「第９条第４項の規定に基づき」とする。

１ 研修実施状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①学んだ内容 | ②習得度 | ③今後の課題 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

２ 就農に向けた今後の課題、身につける技術など

|  |
| --- |
|  |

３ 就農に向けた準備状況

|  |
| --- |
|  |

添 付 書 類

１．成績表の写し（成績表が発行されている場合）

２．出席状況が分かる資料（出席簿の写し、研修日誌等）

様式第３－２号

**研修状況報告書（先進農家等用）**

研修　年目・交付開始　年目 前半・後半 （　～　月分）

令和 　年　 月 　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　様

氏名 　　　　　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第７条第１項の規定に基づき研修状況報告を提出します。

※ 下線部は継続研修の場合は「第９条第４項の規定に基づき」とする。

１　研修実施状況

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　月 | 研修時間 | 研修計画内容 | 研修状況 |
| 　　年　　月 | 時間 | ・・ |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |  |

２　研修実施状況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ①学んだ内容 | ②習得度 | ③今後の課題 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

３ 就農に向けた今後の課題、身につける技術など

|  |
| --- |
|  |

４ 就農に向けた準備状況

|  |
| --- |
|  |

添 付 書 類：研修日誌

上記のとおり研修を行っています。

研修実施機関名：

代表者名（自著）：　　　　　　　　　　印

研修責任者名（自著）：　　　　　　　　　　印

別添　研修日誌

（令和　　年　　月分）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月　日 | 研　修　内　容 | 研修時間（単位:時間） |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 　　月　　日 |  |  |
| 合　　　　計 |  |

※　上記内容が記載されてた研修日誌であれば、本様式に限らない。

様式第４号

**研修状況確認チェックリスト**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 研修生氏名 |   |  住所 |   |
|

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回 | 確認日 | 確認者所属・氏名 |
| １回目 | 年　　 月　　日 | 就農支援センター  |
| ２回目 | 年 　月　　日 | 就農支援センター |
| ３回目 | 年　 月　　日 | 就農支援センター |
| ４回目 | 年　 月　　日 | 就農支援センター |
|

**１　交付対象者への面談用**（これまでの状況について聞き取る。）

ア　研修に対する取組状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ　研修への積極性について | 積極的に取り組んでいる |  |  |  |  |
| ほぼ取り組めている |  |  |  |  |
| 消極的である |  |  |  |  |
| ｂ　情報収集について(勉強会への参加、質問・相談の状況等) | 積極的に収集している |  |  |  |  |
| 収集している |  |  |  |  |
| 収集していない |  |  |  |  |
| ｃ　指導者等関係者の助言・指導への対応 | よく聞き実践している |  |  |  |  |
| 聞き入れるが実践できていない |  |  |  |  |
| 聞き入れない |  |  |  |  |

イ　技術の習得状況

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ａ．栽培技術管理の技術・知識の習得状況について | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| 今後の課題作物(畜種)名 | 研修内容を十分に理解し、 １人で作業できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、１人で作業できるものの品質等は劣る | 　 |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと作業できない |   |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく作業できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |
| 今後の課題作物(畜種)名 | 研修内容を十分に理解し、 １人で作業できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、１人で作業できるものの品質等は劣る |  |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと作業できない |  |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく作業できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |
| 今後の課題作物(畜種)名 | 研修内容を十分に理解し、 １人で作業できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、１人で作業できるものの品質等は劣る |  |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと作業できない |  |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく作業できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |

　　今後の課題

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物(畜種)名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 作物(畜種)名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 作物(畜種)名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ｂ　機械・機器・施設の操作方法・整備・安全対策について | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| 機械・施設名 | 研修内容を十分に理解し、１人で適切に操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、確認しながらであれば１人で操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと操作できない |   |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく操作できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |
| 機械・施設名 | 研修内容を十分に理解し、１人で適切に操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、確認しながらであれば１人で操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと操作できない |   |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく操作できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |
| 機械・施設名 | 研修内容を十分に理解し、１人で適切に操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容を理解し、確認しながらであれば１人で操作できる |  |  |  |  |
| 研修内容はおおむね理解しているものの指導を受けながらでないと操作できない |  |  |  |  |
| 研修内容を理解していなく操作できない |  |  |  |  |
| まだ習っていない |  |  |  |  |

今後の課題

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 機械・施設名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 機械・施設名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 機械・施設名 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ｃ　農業経営に関する知識の習得状況について | １回目 | ２回目 | ３回目 |  |
| 販売促進の考え方 |  理解している |  |  |  |  |
|  一部わからないところがある |  |  |  |  |
|  わからないことの方が多い |  |  |  |  |
|  ほとんどわからない |  |  |  |  |
|  まだ習っていない |   |  |  |  |
| 流通・マーケティングの基礎 |  理解している |  |  |  |  |
|  一部わからないところがある |  |  |  |  |
|  わからないことの方が多い |  |  |  |  |
|  ほとんどわからない |  |  |  |  |
|  まだ習っていない |   |  |  |  |
| 帳簿の付け方 |  理解している |  |  |  |  |
|  一部わからないところがある |  |  |  |  |
|  わからないことの方が多い |  |  |  |  |
|  ほとんどわからない |  |  |  |  |
|  まだ習っていない |   |  |  |  |
| 財務諸表の読み方 |  理解している |  |  |  |  |
|  一部わからないところがある |  |  |  |  |
|  わからないことの方が多い |  |  |  |  |
|  ほとんどわからない |  |  |  |  |
|  まだ習っていない |   |  |  |  |
| 労務管理に関する知識 |  理解している |  |  |  |  |
|  一部わからないところがある |  |  |  |  |
|  わからないことの方が多い |  |  |  |  |
|  ほとんどわからない |  |  |  |  |
|  まだ習っていない |   |  |  |  |

今後の課題

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 販売促進の考え方 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 流通・マーケティングの基礎 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 帳簿の付け方 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 財務諸表の読み方 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 労務管理に関する知識 | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

ウ　就農に向けた準備状況

（共通）

|  |  |
| --- | --- |
| ａ　就農に向けた情報収集 | すでに開始している・開始していない |

　（独立・自営就農希望の場合）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  　　　　　　 |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ 経営に関する計画の作成状況 |  作成済み |  |  |  |  |
|  作成中 |  |  |  |  |
|  情報収集中 |  |  |  |  |
|  まだ着手していない |   |  |  |  |
| ｂ 初期投資等の資金の確保について |  確保済み |  |  |  |  |
|  見込みは立っている |   |  |  |  |
|  準備を始めたが、見込みは立っていない |  |  |  |  |
|  まだ着手していない |  |  |  |  |
| ｃ 農地の確保について |  確保済み |  |  |  |  |
|  交渉中 |  |  |  |  |
|  情報収集中 |   |  |  |  |
|  まだ着手していない |  |  |  |  |
| ｄ 人・農地プランへの位置づけについて |  位置づけられている |  |  |  |  |
|  位置づけられる見込みである |  |  |  |  |
|  集落内で話し合い中である |  |  |  |  |
| 市町村等へ相談中である  |   |  |  |  |
| 　　　　　　　　 |  まだ働きかけをしていない |  |  |  |  |

 （雇用就農希望の場合）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ 農業法人や農家への就農に向けた活動について |  内定済み |  |  |  |  |
|  就職活動中 |  |  |  |  |
|  情報収集中 |  |  |  |  |
|  まだ活動していない |  |  |  |  |

 （親元就農希望の場合）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ 就農先の経営内での自らの役割について |  確定済み |  |  |  |  |
|  検討中 |  |  |  |  |
|  まだ検討していない |  |  |  |  |
| ｂ 継承への段取りについて |  明確にスケジュールを立てられている |  |  |  |  |
|  検討中 |  |  |  |  |
|  まだ検討していない |  |  |  |  |

**２　研修指導者への面談用**（これまでの状況について聞き取る）

　ア　研修取組状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ　研修への積極性について | 積極的である |  |  |  |  |
| 普通 |  |  |  |  |
| 消極的である |  |  |  |  |
| ｂ　情報収集について（勉強会への参加、質問・相談の状況等） | 積極的である |  |  |  |  |
| 普通 |  |  |  |  |
| 消極的である |  |  |  |  |
| ｃ　指導者等関係者の助言・指導への対応 | 聞き入れている |  |  |  |  |
| 概ね聞き入れている |  |  |  |  |
| 聞き入れない |  |  |  |  |

イ　技術の習得状況

５：ほぼ完全に理解している。　４：概ね（８割程度）理解している。　３：普通（５割程度）

２：やや理解が劣る。（３割程度）　１：理解していない。　０：まだ習っていない。

ａ機械・機器・施設の操作方法・整備・安全対策について

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 作物(畜種)名 | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | 今　後　の　課　題 |
|  |   |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
|  |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
|  |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

ｂ 機械・施設の操作方法について

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 機械(施設)名 | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | 今　後　の　課　題 |
|  |   |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
|  |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
|  |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

ｃ 農業経営に関する知識の習得状況について

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | 今　後　の　課　題 |
| 販売促進の考え方 |   |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 流通・マーケティングの基礎 |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 帳簿の付け方 |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 財務諸表の読み方 |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| 労務管理の知識 |  |  |  |  | １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

ウ　就農に向けた準備状況

|  |  |
| --- | --- |
| （共通） | 今後の課題 |
| 　 |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | １回目 |  |
| ａ 就農に向けた 情報収集について | 積極的である |  |  |  |  | ２回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ３回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ４回目 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| （独立・自営就農希望の場合） | 今後の課題 |
| 　 |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |  |  |
| ａ 経営に関する計画の作成状況 | 積極的である |   |  |  |  | １回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ２回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ３回目 |  |
|  |  |  |  |  | ４回目 |  |
| ｂ 資金の準備について | 積極的である |  |  |  |  | １回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ２回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ３回目 |  |
|  |  |  |  |  | ４回目 |  |
| ｃ 農地の確保について | 積極的である |  |  |  |  | １回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ２回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ３回目 |  |
|  |  |  |  |  | ４回目 |  |
| ｄ 人・農地プランへの位置づけについて | 積極的である |  |  |  |  | １回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ２回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ３回目 |  |
|  |  |  |  |  | ４回目 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| （雇用就農希望の場合） | 今後の課題 |
| ａ 農業法人や農家への就農に向けた活動について |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | １回目 |  |
| 積極的である |  |  |  |  | ２回目 |  |
| 普通 |   |  |  |  | ３回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ４回目 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| （親元就農希望の場合） | 今後の課題 |
| ａ　就農先の経営内での自らの役割について |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | １回目 |  |
| 積極的である |  |  |  |  | ２回目 |  |
| 普通 |  |  |  |  | ３回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ４回目 |  |
| ｂ継承への段取りについて | 積極的である |  |  |  |  | １回目 |  |
| 普通 |  |  |  |  | ２回目 |  |
| 消極的である |  |  |  |  | ３回目 |  |
|  |  |  |  |  | ４回目 |  |

　エ　研修指導者の研修生に対する所見

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |

３　書類確認用

ア　成績表　 ※発行されている場合のみ確認する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ　評価が著しく 低い項目がないか |  多数ある |  |  |  |  |
|  少しある |  |  |  |  |
|  ない |  |  |  |  |

イ　出席状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ 概ね１年かつ概ね年間1200時間以上の研修を受けているか | 受けている（受ける見込み） |  |  |  |  |
| 受けていない（受ける見込みがない） |  |  |  |  |
| ｂ 研修への出席（参加）状況 | ※実績値を記入（出席（参加）率等） |  |  |  |  |

　ウ　研修時間及び休憩時間　　※書類で確認できない場合は交付対象者に聞取りをして記入

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 |
| ａ　原則１日８時間を超えていないか | 越えていない |  |  |  |  |
| 繁忙期など実際の農作業を実施する上で必要な研修とされる場合は越える時期もあるが、それ以外は越えていない。 |  |  |  |  |
| 恒常的に超えている |  |  |  |  |
| ｂ　休憩時間は適切に与えられているか（研修時間が６時間を超えれば４５分以上、８時間を超えれば１時間以上の休憩を研修時間の途中に与えられているか） | 与えられている |  |  |  |  |
| 与えられていない |  |  |  |  |
| ｃ　休日は適切に与えられているか（毎週１日以上又は４週間を通じて４日以上の休日を与えられているか） | 与えられている |  |  |  |  |
| 与えられていない |  |  |  |  |

４　総合所見

|  |  |
| --- | --- |
|  １回目 |  |
|  ２回目 |  |
|   ３回目 |  |
|  ４回目 |  |
|

様式第５号

中 止 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名 　　　　　　　　印

農業次世代人材投資資金(準備型)の受給を中止しますので、福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第８条第１項の規定に基づき中止届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 中止日 | 　　年 月　　日 |
| 中止理由 |  |

様式第６号

休 止 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

農業次世代人材投資資金(準備型)の受給を休止しますので、福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第８条第３項の規定に基づき休止届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 休止予定期間 |  　年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |
| 休止理由 |  |
| 再開に向けたスケジュール |  年　　月　　日 |  |
| 年　　月　　日 |  |
| 年　　月　　日 |  |
| 年　　月　　日 |  |

 添付書類

　　　　　 別添１：母子手帳の写し（妊娠・出産により休止する場合）

　　　　　　別添２：被災証明等被災が確認できる書類（災害により休止する場合）

様式第７号

研 修 再 開 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

農業次世代人材投資資金（準備型）の受給を再開しますので、福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第８条第５項の規定に基づき研修再開届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 休止期間 |  年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |
| 研修再開日 | 年　　月　　日 |
| 研修機関等 |  |
| 交付残期間 |  年　　月　　日　～　　年　　月　　日 |

様式第８号

就　農　報　告

　　 　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

以下のとおり就農しましたので福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第１項の規定に基づき就農報告を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 研修終了日 | 年　　月　　日 |
| 独立・自営就農、雇用就農又は親元就農した日 | 年　　月　　日 |
| 就農形態 | □新たに農業経営を開始※１□親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に新たな部門を開始※２□親の農業経営を継承（□全体、□一部）※３□雇用就農　 農業法人等の名称・住所・電話番号□親元就農　□親の経営の全体を継承、□法人の(共同)経営　※４　経営継承(法人の場合は経営者となる)予定時期　　　年　　月  |
| 就農市町村 |  |
| 経営耕地(a) ※５ | 所有地 |  |
| 借入地 |  |
| 営農作物※５ |  |
| 経営開始型の受給※５ | □　有り　　□　無し　　□　未定 |
| 農の雇用事業の活用※６ | □　有り　　□　無し　　□　未定 |

※下線部は、研修終了後に親元就農し、その後、当該農業経営を継承又は法人の（共同）経営者となることにより独立・自営就農した場合は「親元就農」とする。

※１　非農家出身者で独立・自営就農する者の場合

※２　農家出身者で親の農業経営を継承せずに独立・自営就農する者の場合

※３　農家出身者で親の農業経営を継承して独立・自営就農する者の場合

※４　親族の経営する農業経営体に就農する者の場合。親元就農時の就農報告の場合のみ記入

※５　独立・自営就農の場合のみ記入

※６　雇用就農の場合のみ記入

添付書類

別添１：農地及び主要な農業機械・施設の一覧、農地の権利設定の状況が確認できる書類、農業機械・施設を自ら所有し、又は借りていることが確認できる書類及び通帳の写し（独立・自営就農の場合）

別添２：雇用契約書等の写し（雇用就農の場合）

別添３：青色事業専従者給与に関する届出（変更届出）書の写し（親元就農の場合）

別添４：家族経営協定等の写し（親元就農の場合）

様式第９－１号

就農状況報告(独立・自営就農)

経営開始　年目・交付終了後　年目　前半・後半（　～　月分）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　 　年 　　月　　 日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長 様

氏名 　　 　　印

　福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第２項の規定に基づき就農状況報告を提出します。

１　独立・自営就農（予定）時期（どちらかにチェックする。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　 年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　 年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２　営農実績報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作物・部門名 | 作付面積(a)・飼養頭数等 |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
| 合　計 |  |
| 家族労働力 | 氏 　　名 | 年齢・続柄等 | 年間農業従事日数 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 雇用労働力 | （人／日） |

３　経営規模の報告

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 経営耕地 | 区分 | 面積（a） |
| 所有地　　　　 |  |
| 借入地 |  |
|  | 内　訳　（平成30年度以前に承認を受けた交付対象者のみ記入） | 親族から |  |
| 第三者から |  |
| 作業受託 | 作目 | 作業内容 | 実績 |
|  |  |  |

４　前年の総所得（資金を除く。）

（７月の報告の際のみ記入する。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 万円 |

５　農業経営基盤強化準備金

|  |  |
| --- | --- |
|  | 積み立てている |
|  | 積み立てていない |

農業者が、経営所得安定対策等の交付金を農業経営改善計画などに従い、「農業経営基盤強化準備金」として積み立てた場合、この積立額について、個人は必要経費に、法人は損金に算入できる制度。

６　報告対象期間における交流会への参加について（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 　　　回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

７　研修計画の「２　就農時に係る計画」の経営内容（経営面積、農業所得目標、将来の就農ビジョン等）の達成に向けた今後の課題と改善に向けた取組

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 計画達成に向けた課題 | 改善策（課題解決に向けた改善策を具体的に記入） | 改善策の取組状況（改善策の取組状況や結果、課題の解決状況を具体的に記入） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

添付書類

別添１：作業日誌の写し＊１

別添２：通帳及び帳簿の写し※１

別添３：農地及び主要な農業機械・施設の一覧、農地の権利設定の状況が確認できる書類

及び農業機械・施設を自ら所有し、又は借りていることが確認できる書類※１

（変更がない場合、2回目以降の報告の際は既に提出している農地の権利設定の状況が確認できる書類及び農業機械・施設を自ら所有し、又は借りていることが確認できる書類は省略することができる。）

別添４：農業経営改善計画又は青年等就農計画認定書の写し※２

＊１　研修終了後については、交付対象となる研修期間の1.5倍又は２年間のいずれか長い期間及び親元就農した者が当該農業経営を継承する、又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者（親族との共同経営者になる場合を含む。）となる場合の１回目の報告の際のみ添付する。

＊２　認定後最初の報告のみ添付する。複数の新規就農者で法人を立ち上げる場合又は既存の法人に役員として加わる場合は、法人の定款等の確認できる書類の写しを添付する。

別添１

作業日誌

（令和　　年　　月分）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間（単位:時間） |
| 　月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  | 合　計 |  |

　※　上記内容が記載された作業日誌であれば、本様式に限らない。

様式第９－２号

就農状況報告(雇用就農)

就農　年目・交付終了後　年目　前半・後半（　～　月分）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　 　年 　　月　 　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏名　 　　　 　印

福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第２項の規定に基づき就農状況報告を提出します。

１　雇用（予定）時期（どちらかにチェックする）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　　年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　　年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２　雇用先の農業法人等の名称等

|  |  |
| --- | --- |
| 法人等名 |  |
| 住　　所 |  |
| 電話番号 |  |

３　担当している業務

|  |
| --- |
|  |

４　今後の課題及び目標

|  |
| --- |
|  |

５　農業従事日数・時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 日 |  | 時間 |

６　報告対象期間における交流会への参加について（どちらかにチェックする。）

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 　　　　回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

様式第９－３号

就農状況報告(親元就農)

就農　年目・交付終了後　年目　前半・後半（　～　月分）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　 　年 　　月　 　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏名　 　　　 　印

福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第２項の規定に基づき就農状況報告を提出します。

１　親元就農（予定）時期（どちらかにチェックする）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 既に就農している　　　　 | 　　年　　月　　日就農 |
|  | まだ就農していない ※ | 　　年　　月就農予定 |

　　　　※まだ就農していない場合は、以下の欄は記入不要

２　就農先の経営主の氏名等

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　　名 |  |
| 住　　所 |  |
| 電話番号 |  |

３　担当している業務

|  |
| --- |
|  |

４　今後の課題及び目標

|  |
| --- |
|  |

５　農業従事日数・時間

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 日 |  | 時間 |

６　経営継承（法人の場合は経営者になる）予定時期

|  |
| --- |
| 年　　月　　予定　　　  |

７　報告対象期間における交流会への参加について

|  |  |
| --- | --- |
|  | 参加した |
|  | 参加しなかった |

（「参加した」にチェックした場合は以下も記載する。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 参加した回数 | 　　　回 |  |
| 交流会の内容（対象者、実施内容など） |  |

添付書類

別添１：作業日誌の写し

別添２：青色事業専従者給与の関する届出書（変更届書）の写し（交付対象にかかる変更がある場合）

別添３：家族経営協定等の写し（交付対象にかかる変更がある場合）

※　親元就農後に当該農業経営を継承又は法人の（共同）経営者となることにより、独立・自営就農した場合は、それ以降の就農状況報告は、別紙様式第９－１号により行うこととする。

別添１

作業日誌

（令和　　年　　月分）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 作　業　内　容 | 作業時間（単位:時間） |
| 　月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  月　　日 |  |  |
|  | 合　計 |  |

　　※　上記内容が記載された作業日誌であれば、本様式には限らない。

様式第１０号

継　続　研　修　計　画

　　 　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第４項の規定に基づき継続研修計画の承認を申請します。

１　就農時に係る計画＊１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農希望地 |  | 就農予定時期(就農予定時の年齢) | 年　　　月（　　歳） |
| 就農形態 | □新たに農業経営を開始※１□親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に新たな部門を開始※２□親の農業経営を継承※３（□全体、□一部）□雇用就農□親元就農※４　 □親の経営の全体を継承、□法人の（共同）経営経営継承（法人の場合は経営者となる）予定時期　　　年　　　月 |
| 経営面積＊５飼養頭羽数 |  a・頭・羽(合計) | 農業所得目標＊５ | 万円/年 |
| 経営内容＊５ | 作目： 　　　　 a作目： 　　　 a（その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※１　非農家出身者で独立・自営就農する者の場合

※２　農家出身者で親の農業経営を継承せずに独立・自営就農する者の場合

※３　農家出身者で親の農業経営を継承して独立・自営就農する者の場合

※４　親族の経営する農業経営体に就農する者の場合

※５　就農５年後の目標を記入する（雇用就農又は親元就農の場合は記入不要）

２　将来の経営ビジョン（生産物の販売方法などを記載）

|  |
| --- |
|  |

３　継続研修の理由・内容＊６

|  |  |
| --- | --- |
| 継続研修を実施する理由 |  |
| 名 称 |  | 所 在 地 |  |
| 専攻・営農部門 |  | 研修期間 | 年　 月 　日 ～　 年　 月　 日 |
| 継続研修の内容 |
|  |

※６　研修先が複数の場合は記入欄を追加して記入する。

添付書類

別添：先進農家等で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム（研修実施スケジュール、研修内容、習得する技術等が分かる研修実施計画）を添付。先進農家等以外の研修機関で研修を受ける場合は、受講する研修カリキュラム及び受講が認められていることを証する書類

様式第１１号

継 続 研 修 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　様

氏　名　　　　　　　　印

継続研修を開始しましたので、福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第４項の規定に基づき継続研修届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 継続研修開始日 | 年　　月　　日 |
| 継続研修終了予定日 | 年　　月　　日 |
| 研修機関等 |  |

様式第１２号

住 所 等 変 更 届

　　 　　　　　　　　　令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第６項の規定に基づき住所等変更届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 変更前 | 氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所電話番号その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 変更後 | 氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所電話番号その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |

様式第１３号

就 農 遅 延 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第７項の規定に基づき就農遅延届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 就農期限日 | 年　　月　　日 |
| 就農予定日 | 年　　月　　日 |
| 遅延理由 |  |
| 就農に向けたスケジュール | 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |

様式第１４号

就 農 中 断 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第８項の規定に基づき就農中断届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 就農中断予定期間 | 年　　月　　日～　　　年　　月　　日 |
| 中断理由 |  |
| 就農再開に向けたスケジュール | 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |
| 　　年　　月　　日 |  |

様式第１５号

就 農 再 開 届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第８項の規定に基づき就農再開届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 就農中断期間 | 年　　月　　日～　　　年　　月　　日 |
| 就農再開日 | 年　　月　　日 |
| 要就農継続残期間 | 就農再開日　～　　　年　　月　　日 |

様式第１６号

返　還　通　知　書

令和　　　年　　　月　　　日

　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　公益財団法人福島県農業振興公社理事長　印

　　年　　月　　日付けで承認した研修計画に基づき交付した農業次世代人材投資資金（準備型）について、福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第10条に基づき返還の通知をします。

返還は、下記により返還期日までに返還して下さい。

記

　　　　１　返還額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　２　返還理由

　　　　３　返還期日　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　　　　４　返還先

様式第１７号

返還免除申請書

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第11条第１項の規定に基づき返還免除申請書を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 返還免除を申請する理由 |  |

様式第１８号

離　農　届

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

氏　名　　　　　　　　印

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第９条第９項の規定に基づき離農届を提出します。

|  |  |
| --- | --- |
| 離農日 | 年　　月　　日 |
| 離農理由 |  |

添付書類

・独立・自営就農者が離農した場合は、農業を廃業したことが分かる書類（廃業届、経営資産の売却日の証明書、生産物の最終出荷日がわかる伝票等）

・雇用就農者が離農した場合は、退職したことが確認できる書類（離職票、雇用保険受給資格者証、退職証明書、社会保険資格喪失証明書等）

様式第１９－１号

 　 **就農状況確認チェックリスト（自営就農者向け）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 確認対象者氏名 |  |  住所 |  |
|  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回 | 確認年月日 | 確認者所属・氏名 |
| １回目 | 令和　　年 　 月　　日 | 就農支援センター |
| ２回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ３回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ４回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ５回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ６回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
|  |

 青年就農給付金（経営開始型）受給の有無：

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
| ２回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
| ３回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
| ４回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
| ５回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
| ６回目 |  有　・　無　・ 未定 （令和　　年給付申請予定） |
|  |

**１　交付対象者への面談用**

ア　営農に対する取組状況

ａ　営農に対する意欲

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 強い意欲がある |  |  |  |  |  |  |  |
| 意欲がある |  |  |  |  |  |  |
| 意欲がない |  |  |  |  |  |  |

ｂ　情報収集について（研修会等への参加、質問・相談の状況等）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 積極的に収集 |  |  |  |  |  |  |  |
| 収集している |  |  |  |  |  |  |
| 収集していない |  |  |  |  |  |  |

　　ｃ　サポートチーム等関係者の助言・指導への対応

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| よく聞き実践している  |  |  |  |  |  |  |  |
| 聞き入れるが実践していない  |  |  |  |  |  |  |
| 聞き入れない |  |  |  |  |  |  |

ｄ　地域活動への参加状況について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 積極的に参加 |  |  |  |  |  |  |  |
| たまに参加 |  |  |  |  |  |  |
| 参加していない |  |  |  |  |  |  |

　イ　栽培・経営管理状況

　　ａ　栽培管理の技術・知識の習得状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 習得できている |  |  |  |  |  |  |  |
| 概ね習得できている |  |  |  |  |  |  |
| 習得していない |  |  |  |  |  |  |

　　ｂ　機械・施設の操作方法の習得状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 習得できている |  |  |  |  |  |  |  |
| 概ね習得できている |  |  |  |  |  |  |
| 習得していない |  |  |  |  |  |  |

　　ｃ　農業経営に関する知識の習得状況

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 習得できている |  |  |  |  |  |  |  |
| 概ね習得できている |  |  |  |  |  |  |
| 習得していない |  |  |  |  |  |  |

　　ｄ　スケジュール管理について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 先を見越した管理ができている  |  |  |  |  |  |  |  |
| 作業が遅れない程度に管理 |  |  |  |  |  |  |
| 管理できていない |  |  |  |  |  |  |

　　ｅ　経営管理について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 自主的に進めている |  |  |  |  |  |  |  |
| 意見を聞きながら進めている |  |  |  |  |  |  |
| 自主性がない |  |  |  |  |  |  |

　　ｆ　効率化、コスト低減に向けた取組

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 工夫して取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |  |
| 取り組むよう努力している |  |  |  |  |  |  |
| 取り組んでいない |  |  |  |  |  |  |

ｇ　経営状況(収支状況)の把握

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 把握している |  |  |  |  |  |  |  |
| 概ね把握している |  |  |  |  |  |  |
| 把握していない |  |  |  |  |  |  |

　　ｈ　課題の把握

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 | 備考 |
| 把握し改善に取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |  |
| 把握し改善策を検討している |  |  |  |  |  |  |
| 把握していない |  |  |  |  |  |  |

ウ　青年等就農改革等の達成に向けた取組状況

　　ａ　経営規模について

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 経営面積(a) |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |

1. 計画どおりの規模で経営している、
2. 概ね計画どおりの規模で経営している、

③　計画どおりに進んでいない。

 　計画どおり進んでいない場合の理由と改善策

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ２回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ３回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ４回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ５回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ６回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |

　　ｂ　生産量について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 生産量（　　　） |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 生産量（　　　） |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 生産量（　　　） |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |

1. 計画どおりの量を生産している、
2. 概ね計画どおりの量を生産している、
3. 計画どおりに生産できていない

計画どおりに進んでいない場合の理由と改善策について

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ２回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ３回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ４回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ５回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ６回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |

　　ｃ　売上高について

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 売上高(千円) |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 売上高(千円) |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |
| 作物(畜種)名［　　　　　　　］ | 売上高(千円) |  |  |  |  |  |  |
| 状況(①～③) |  |  |  |  |  |  |

1. 計画どおりの売上を計上している、
2. 概ね計画どおりの売上を計上している、
3. 計画どおりの売上げを得られていない。

 　計画どおり進んでいない場合の理由と改善策

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ２回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ３回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ４回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ５回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |
| ６回目 | 〔理由〕 |
| 〔改善策〕 |

エ　労働環境等に対する取組状況

　　ａ　圃場周辺・作業場。施設内等の整備状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 清潔で快適に整備できている |  |  |  |  |  |  |
| 概ね整備できている |  |  |  |  |  |  |
| 整備できていない |  |  |  |  |  |  |

　　ｂ　農作業安全への取組状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 安全性に十分配慮し事故防止に取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |
| 概ね取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |
| 取り組んでいない |  |  |  |  |  |  |

　　ｃ　食品衛生管理への取組状況(加工を行っている場合のみ)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 食品の安全性確保のため十分に取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |
| 概ね取り組んでいる |  |  |  |  |  |  |
| 取り組んでいない |  |  |  |  |  |  |

**２　ほ場（現地）確認用**

ア　耕作すべき土地が遊休化されていないか

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  １回目 |  ２回目 |  ３回目 |  ４回目 |  ５回目 |  ６回目 |
| 遊休化されている土地はない |  |  |  |  |  |  |
| 概ね遊休化されている土地はない |  |  |  |  |  |  |
| 遊休化されている土地がある |  |  |  |  |  |  |
| 作付け期間外である |  |  |  |  |  |  |

イ　農産物を適切に生産しているか

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  １回目 |  ２回目 |  ３回目 |  ４回目 |  ５回目 |  ６回目 |
| 適切に生産されている |  |  |  |  |  |  |
| 概ね適切に生産されている |  |  |  |  |  |  |
| 適切に生産されていない土地がある(管理が不十分で雑草が生い茂っている土地がある) |  |  |  |  |  |  |
| 作付け期間外である |  |  |  |  |  |  |

**３　書類確認用**

ア　農業従事日数

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 |

イ　帳簿の管理状況

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  １回目 |  ２回目 |  ３回目 |  ４回目 |  ５回目 |  ６回目 |
| 適切に帳簿をつけている |  |  |  |  |  |  |
| 帳簿をつけているが、一部、記帳されていないものがある |  |  |  |  |  |  |
| 帳簿をつけていない |  |  |  |  |  |  |

ウ　農地基本台帳(農地の権利設定に変更があった場合のみ)

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  １回目 |  ２回目 |  ３回目 |  ４回目 |  ５回目 |  ６回目 |
| 農地法第３条の許可等により農地の権利を有している |  |  |  |  |  |  |
| 農地法第３条の許可等を得ていない |  |  |  |  |  |  |

**４　総合所見**

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

様式第１９－２号

 　 **就農状況確認チェックリスト（雇用就農者向け）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 確認対象者氏名 |  | 住所 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回 | 確認年月日 | 確認者所属・氏名 |
| １回目 | 令和　　年 　 月　　日 | 就農支援センター |
| ２回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ３回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ４回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ５回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ６回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |

**１　給付対象者への面談用**（これまでの状況について聞き取る。）

ア　現在の職務内容・担当部門

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な務内容） |  |
| ２回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ３回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ４回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ５回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ６回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |

 現在の業務に従事するにあたり、課題だと考えている点や今後の目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ２回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ３回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ４回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ５回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ６回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |

**２ 雇用主への面談用**

ア　確認対象者の現在の職務内容・担当部門

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な　務内容） |  |
| ２回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ３回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ４回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ５回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ６回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |

確認対象者の就業実態を見て、課題だと考えている点や今後の目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ２回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ３回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ４回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ５回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ６回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |

　イ　雇用主の確認対象者に対する所見

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

 **３　書類確認用**

　ア　出勤簿等（出勤のわかる書類）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 　　 割程度 |
| ２回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |
| ３回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |
| ４回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |
| ５回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |
| ６回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |
| ７回目 | 出勤状況(①～③) | 〔概ねの出勤状況〕 割程度 |

1. 予定どおり出勤している　　　　　②欠勤が多い　　　　③ほぼ欠勤している

**４　総合所見**

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

様式第１９－３号

 　 **就農状況確認チェックリスト（親元就農者向け）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 確認対象者氏名 |  | 住所 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 回 | 確認年月日 | 確認者所属・氏名 |
| １回目 | 令和　　年 　 月　　日 | 就農支援センター |
| ２回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ３回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ４回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ５回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |
| ６回目 | 令和　　年　　月　　日 | 就農支援センター |

**１　給付対象者への面談用**（これまでの状況について聞き取る。）

ア　現在の職務内容・担当部門

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な　務内容） |  |
| ２回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ３回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ４回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ５回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ６回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |

 現在の業務に従事するにあたり、課題だと考えている点や今後の目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ２回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ３回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ４回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ５回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ６回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |

イ　継承等に向けた準備の状況

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

**２ 経営主への面談用**

 ア　確認対象者の現在の職務内容・担当部門

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な　務内容） |  |
| ２回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ３回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ４回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |
| ５回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業内容） |  |
| ６回目 | 職務内容担当部門 |  | （具体的な業務内容） |  |

 確認対象者の就業実態を見て、課題だと考えている点や今後の目標

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ２回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ３回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ４回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ５回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |
| ６回目 | 〔課題〕 |  |
| 〔今後の目標〕 |  |

イ　確認対象者の継承等に向けた準備の状況

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

ウ　経営主の確認対象者に対する所見

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

 **３　書類確認用**

　ア　農業従事日数（作業日誌等で確認）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| １回目 | ２回目 | ３回目 | ４回目 | ５回目 | ６回目 |
| 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 | 　　　　日、　　　 時間 |

**４　総合所見**

|  |  |
| --- | --- |
| １回目 |  |
| ２回目 |  |
| ３回目 |  |
| ４回目 |  |
| ５回目 |  |
| ６回目 |  |

様式第２０号

研　修　計　画（　変　更　）

令和　　年　　月　　日

　公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　[申請者]　　氏　名：　　　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　年　　　月　　　日：　　　歳）

　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ:

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第５条第１項の規定に基づき研修計画の承認（変更）を申請します。

なお、全国農業委員会ネットワーク機構が給付対象者のフォロ－アップのために集約した交付情報を含め、本事業に係る交付対象者の情報は関係機関において共有されることに同意します。

また、業務規程の規定を遵守し、就農するための研修に励むことを誓約します。

なお、業務規程の規定により、当該資金の交付を停止され、一部又は全部を返還することについて異議はありません。その際には、既に交付を受けた資金の一部又は全部を返還することを（保証人の署名又は押印を添えて＊９）誓約します。

※下線部は、変更の場合で、「第５条第４項」とする。

１　農業を始めようと思った理由 （変更しようと思った理由）

|  |
| --- |
|  |

２　就農時に係る計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 就農希望地 |  | 就農予定時期（就農予定時の年齢） | 年　　　月（　　　歳） |
| 就農形態 | □新たに農業経営を開始※１□親（三親等以内の親族を含む。以下同じ。）の農業経営とは別に新たな部門を開始※２□親の農業経営を継承※３（□全体、□一部）□雇用就農□親元就農※４　　□親の経営の全体を継承、□法人の（共同）経営経営継承（法人の場合は経営者となる）予定時期　　年　　月 |
| 経営面積＊５ |  a・頭・羽（合計） | 農業所得目標＊５ | 万円/年 |
| 経営内容＊５ | 作目： 　　　　 a作目： 　　　 a（その他：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

※１　非農家出身者で独立・自営就農する者の場合

※２　農家出身者で親の農業経営を継承せずに独立・自営就農する者の場合

※３　農家出身者で親の農業経営を継承して独立・自営就農する者の場合

※４　三親等以内の親族の経営する農業経営体に就農する者の場合

※５　就農５年後の目標を記入する（雇用就農又は親元就農の場合は記入不要）

３　将来の就農ビジョン（生産物の販売方法などを記載）

|  |
| --- |
|  |

４　計画を達成するための研修＊６

1. 研修内容等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名　称 |  | 所 在 地 |  |
| 専　攻　・営 農 部 門 |  | 研修期間 | 年　 月　 日　～　 年 　月 　日 |
| 研修内容 |
|  |

※６　研修先が複数の場合は記入欄を追加して記入する。

1. 交付期間（準備型）

|  |
| --- |
| 年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |

　５　その他

|  |
| --- |
| 就業に向けた課題の状況（29歳以下の申込者のみ記入）※７ |
|  |  |
| ※本欄は交付主体等の記入欄就職氷河期世代に準じた就業に向けた課題に直面していると認める（□可　□否）【所見】 |
| 常勤の雇用契約の締結 | □　締結している□　締結していない |
| 生活費の確保を目的とした国の他の事業による給付（例：生活保護制度、雇用保険制度（失業手当）等） | □　給付等を受けている□　給付等を受けていない |
| 青年新規就農者ネットワーク（一農ネット）への加入 | □　加入している□　加入していない |
| 傷害保険の加入 | □　加入している□　４の②の交付対象となる研修期間の開始日までに加入する□　加入しない |
| 前年の世帯全体の所得※８ | 　　　　　　　　万円 |
| 前年の世帯全体の所得が600万円を超えているにもかかわらず資金交付が必要な理由　　　　（超える場合のみ記入） |
|  |  |
| ※本欄は交付主体等の記入欄生活費確保の観点から支援対象とすべき切実な事情の有無（□有　□無）【所見】 |

※７　正規雇用を希望していながら不本意に非正規雇用で働いている、就業を希望しながら様々な事情により無業の状態にあるなど就職氷河期世代に準じた就業に向けた課題に直面している状況を記載

※８　「世帯」とは本人のほか、同居又は生計を一にする別居の配偶者、子及び父母が該当。「所得」とは、地方税法第２９２条第１項第１３号に定める「合計所得金額」。

　６　保証人＊９

|  |  |
| --- | --- |
| 住　所氏　名 | 印 |
| 住　所氏　名 | 印 |

※９　保証人を立てる場合は記載する。なお、交付対象者が未成年の場合は、必ず保証人を立てること。また、研修計画の変更申請で保証人に変更がない場合は記入不要。

添付書類

別添１：先進農家等で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム（研修実施スケジュール、研修内容、習得する技術等が分かる研修実施計画）を添付。先進農家以外の研修機関で研修を受ける場合は、受講する研修のカリキュラム及び受講が認められていることを証する書類

別添２：履歴書

別添３：離職票の原本（離職票の提示が可能な場合）

別添４：農業研修に関する確認書（先進農家等で研修する場合。先進農家等為以外の教育機関で研修を受ける場合は不要。）

別添５：確約書（研修終了後、親元就農する予定の場合）

別添６：傷害保険に加入している場合は傷害保険証書の写しを添付。交付対象となる研修期間が開始するまでに加入予定の場合は、加入を検討している傷害保険の内容がわかるもの（パンフレット等）を添付し、加入後に傷害保険証書の写しを公社に提出すること。

別添７：前年の世帯全員の所得を証明する書類（源泉徴収票、所得証明書等。前年の世帯全体の所得が６００万円を超える場合は、必要に応じて生活費確保の観点から資金を必要とする理由欄に記載した事項を説明する書類を提出すること。）

別添８：親元研修理由書（親元研修を希望する場合）

別添９：個人情報の取扱い確認書

別添１

研　　修　　実　　施　　計　　画

１　研修内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　月 | 研　修　期　間 | 内　　　　　　容 |
| 　　年　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |

２　習得する技術

・

・

・

・

|  |
| --- |
| 上記の内容で研修を実施します。令和　　年　　月　　日　（研修先名称）　　　　　　　　　　　　　　　　　印　（住所）　（電話番号） |

上記内容が記載された研修実施計画等であれば、本様式に限らない。

別添２

履　　歴　　書

１．氏名等

|  |  |
| --- | --- |
| (ふりがな) |  |
| 住　所 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  |
| 　連絡先 | 〒□□□－□□□□ |
| (ふりがな) |  | 生 年 月 日 | 年 齢 | 性別 | 電 話 番 号 |
| 氏　　名 |  　　　　　 印 | 　 年　 月　日 |  歳 | 1.男2.女 |  |

２．家族構成

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　 氏　　名 | 続 柄 | 生　年　月　日 | 住　　　所　 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

３．学歴等

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 履歴 | 年 | 月 | 学歴･職歴(各別に記入) |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  | 年 | 月 | 免許・資格 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

別添４

農業研修に関する確認書（例）

　農地所有適格法人Ａ（以下、甲という）と研修生Ｂ（以下、乙という。）とは、農業研修について、次のとおり確認する。

第１条（研修期間）

　研修期間は、令和　年　月　日から令和　年　月　日までとする。

第２条（研修生の責務）

　乙は、研修期間中、甲の指示に従い、誠実な研修を遂行するとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（１）乙は、研修期間中に知り得た甲の業務上の機密又は甲と取引する顧客情報等（個人情報含む。）について、漏洩してはならない。

（２）乙は、甲の信用を害し品位を傷つける行為、研修の目的を逸脱する行為その他不道徳な行為及び不法な行為をしてはならない。

（３）乙は、研修期間中の不慮の事故に備え、あらかじめ傷害保険に加入しなければならない。

（４）乙は、研修計画に即して必要な技能を習得しなければならない。

（５）上の（１）から（４）までに違背した場合、甲の判断により研修を即時中止することができるものとする。

第３条（研修受入先の責務）

（１）甲は、乙が独立・自営就農、雇用就農又は親元就農し、就農後５年以内に農業経営を継承すること又は法人の経営者となることができるよう適切に生産技術等を教えなければならない。

（２）甲は、乙を労働者として扱ってはいけない。

第４条（損害賠償）

（１）乙は、研修中に、その責めに帰する事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

（２）乙は、研修における不慮の事故について、第２条（３）の規定に基づく傷害保険による給付があったときには、甲に対し、当該不慮の事故についての損害賠償その他一切の請求を行わないものとする。

第５条（費用の負担）

（１）研修に要する経費（　　　）は、甲が負担する。

（２）研修に要する経費（　　　）は、乙が負担する。

第　条（研修謝金）

　乙は甲に月額　万円を支払う。

第６条（その他）

　この確認書に定める事項について疑義が生じた場合又はこの確認書に定めのない事項については、確認書の趣旨に則り、甲・乙協議の上、定めるものとする。

　本確認書締結の証として、本書２通作成し、甲・乙記名捺印の上、それぞれ各１通を保有する。

 　　令和　年　月　日　　　　　　　甲

 （住　所）

 （研修先）

 （氏　名）　　　　　　　　　　　　　印

 乙

 （住　所）

 （氏　名）　　　　　　　　　　　　　印

※　農業研修が適切に実施できるよう研修先及び研修生の間で合意した確認書であれば、本確認書例に限らない。

別添５

確 約 書

令和　　　年　　　月　　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住所：

［申請者］

氏名：　　　　　　　　　　　　印

（生年月日：　　　　年　　月　　日：　　歳）

私は、研修終了後に親元就農する予定であるため、福島県農業振興公社就農支援センター農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程の規定に基づき、下記の事項を実施することを確約します。

なお、同規程の規定が遵守できなかった場合は、当該資金を全額返還いたします。

記

１　就農に当たって家族経営協定等を締結し、私の責任や役割を明確に規定すること。

２　就農後５年以内に、当該農業経営を継承する又は当該農業経営を法人化している場合は当該法人の経営者となる（親族との共同経営者になる場合を含む。）こと。

（親元就農先）

|  |  |
| --- | --- |
| 経営主の氏名（法人化している場合は法人名も） |  |
| 経営主の住所（法人化している場合は所在地も） |  |

（当該農業経営を継承する又は当該法人の経営者となる予定の時期）

|  |
| --- |
| 　　　　　　年　　　月 |

別添８

親元研修理由書

令和　　年　　月　　日

公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

住所：

［申請者］

氏名：　　　　　　　　　　　　印

（生年月日：　年　　月　　日：　　歳）

福島県農業振興公社就農支援センタ－農業次世代人材投資資金（準備型）交付業務規程第15条第９項の規定に基づき、親元研修が必要な理由を申告します。

記

１　親元研修が必要な理由等

|  |  |
| --- | --- |
| 親元研修が必要な理由 |  |

下記の該当する項目について記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 項目 | 申請者記入欄 | 支援機関等記入欄※２ |
| １ | ひきこもり地域支援センター※１において就労に向けた支援（相談等）を受けている、又は受けていた | □該当する□該当しない | 左記のとおり支援を行っている、又は行っていたことを認めます。【支援時期・支援内容】【支援機関名】【担当役職・氏名】　　　　　　　　　　　　㊞【連絡先】TEL：　　　　　E-Mail： |
| ２ | 直ちに一般就業することが難しいとして生活困窮者自立支援制度※１において就労に向けた支援(就労準備支援等)を受けている、又は受けていた | □該当する□該当しない | 左記のとおり支援を行っている、又は行っていたことを認めます。【支援時期・支援内容】【支援機関名】【担当役職・氏名】　　　　　　　　　　　　㊞【連絡先】TEL：　　　　　E-Mail： |

※１　厚生労働省所管の支援制度

※２　支援機関等記入欄については、申請者記入欄で「該当する」にチェックを入れた事項について支援を行っている行政機関等の担当者に記載してもらってください。

２　親元研修先

|  |  |
| --- | --- |
| 経営主の氏名（法人化している場合は法人名も） |  |
| 経営主の住所（法人化している場合は所在地も） |  |

※以下は公社記入欄

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 第１４条の第３項の項目 | 該当の有無 | 所見 |
| （ア）ひきこもり地域支援センター若しくは生活困窮者自立支援制度において就労に向けた支援を受けている、又は受けていたこと。 | □該当する□該当しない |  |
| （イ）面談等の総合的な情報を基に就農に向けた研修に必要な対人関係の形成に不安を抱えている等、親族以外の研修機関等での研修が困難であると認められること。 | □該当する□該当しない |  |
| （ウ）親族が経営する農業経営体が第２条第３項の（１）のオの研修機関であること。 | □該当する□該当しない |  |
| （エ）研修計画が適切であり、計画どおり研修を実施する意欲及び能力があること。 | □該当する□該当しない |  |
| 親元研修の可否（理由） | □　可（理由） | □　否（理由） |

別添９

　公益財団法人福島県農業振興公社理事長　　様

**個人情報の取扱い**

**以下の個人情報の取扱いについてよくお読みになり、その内容に同意する場合は「個人情報の取扱いの確認」欄に署名をしてください。**

|  |
| --- |
| **就職氷河期世代の新規就農促進事業に係る個人情報の取扱いについて**交付主体である公益財団法人福島県農業振興公社は（以下「公社」という。）、就職氷河期世代の新規就農促進事業の実施に際して得た個人情報について、「個人情報の保護に関する法律（平成15年度法律第57号）」並びに県及び市町村が定める個人情報保護条例等の規定に基づき適切に管理し、本事業の実施のために利用します。また、公社は、本事業による交付対象者の研修状況や就農状況の確認等のフォローアップ活動、交付申請内容の確認、国等への報告等で利用するほか、本事業等の実施のために、提出される申請書類の記載事項を、データーベースに登録し、必要最小限度内において関係機関（注）へ提供し、又は確認する場合があります。 |
| 関係機関（注） | 国、全国農業委員会ネットワーク機構、福島県、市町村、農業共済組合 |

|  |
| --- |
| 個人情報の取扱いの確認 |
| 「個人情報の取扱い」に記載された内容について同意します　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日（個人・法人・組織名）氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |